

様式第2号

補正書の  
提出日

〇〇年 〇月 〇日

(宛先) 福岡市長

申請者の住所若しくは居所又は主たる事務所の所在地

福岡市東区〇〇一丁目〇号〇番  
〇〇マンション101号

(<sup>フ</sup>リ<sup>ガ</sup>ナ) <sup>トクテイヒエイリカツドウホウジンマルマルマル</sup>  
特定非営利活動法人の名称 特定非営利活動法人〇〇〇〇

申請者名又は代表者名 福岡 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

補正する書類の種類  
を書きます。

補正書

〇年 〇月 〇日に申請した設立認証申請書に添付する定款について不備がありましたので、特定非営利活動促進法第10条第4項(同法第25条第5項及び第34条第5項において準用する場合を含む。)の規定により、下記のとおり補正を申し立てます。

記

補正する箇所について、補正後と申請段階の記載の違いを明らかにして記載します。

### 1 補正の内容

| 補正後   | 申請段階  |
|---|---|
| 第4条 この法人は、その目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。<br>(1) 〇〇〇〇〇活動<br>(2) <u>△△△△△活動</u><br>(3) □□□□□活動 | 第4条 この法人は、その目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。<br>(1) 〇〇〇〇〇活動<br>(3) <u>△△△△△活動</u><br>(4) □□□□□活動 |

### 2 補正の理由

第4条第3号・第4号は、第2号・第3号の誤記のため。

申請書類の中に軽微な不備(内容の同一性に影響を与えない範囲のものであり、かつ、客観的に明白又は誤記又は脱字に係るもの)があった場合には、所轄庁が設立認証申請書を受領した日から1週間を経過するまでの間は、当該事項に係る補正ができます。

補正書には、補正後の書類を添付します。次の書類について補正を行う場合は、補正後の書類を各2部添付してください。

- ①定款 [2部] ②役員名簿 [2部] ③設立趣旨書 [2部] ④設立当初の事業年度又は翌事業年度の事業計画書 [2部] ⑤設立当初の事業年度又は翌事業年度の活動予算書 [2部]